

「松戸市人口ビジョン」及び「松戸市総合戦略」骨子案（たたき台）

意見募集の実施結果を公表します

「松戸市人口ビジョン」及び「松戸市総合戦略」の策定にあたり、市民の皆様からご意見の募集をしたところ、3名の方からご意見をいただきました。ご意見の提出ありがとうございます。

お寄せいただいたご意見を整理し、市としての考え方をまとめましたのでお知らせいたします。

意見募集実施結果の概要

1 意見募集期間 平成27年8月15日（土）～平成27年9月10日（木）

2 意見提出者 3名

3 意見総件数 16件

※「松戸市人口ビジョン」骨子案への意見はありませんでした。

4 意見内容および回答 下記のとおり

No.	頁	項目	意見の趣旨	市の考え方	案の修正
1	1	基本目標 I 基本的方向	国の総合戦略が定める政策分野との表現の統一。 「まちづくりを進め、(中略)まちづくりを進める」と表現が重複しており、不適切。 次のように文章を修正。 基本的方向 若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえるとともに、子育て世代にも魅力的な「東京に隣接した子育てしやすいまち」として選ばれるまちづくりを進める。	ご指摘を踏まえ、修正します。	有
2	5	基本目標 I-3 文化・芸術の活動 をできる	「文化・芸術」と表現していることから、美術家に限定せず、芸術家と表記したほうが適切。 次のように文章を修正。 松戸市在住・在勤芸術家を掘り起こ	ご指摘を踏まえ、修正します。	有

		場や発表機会、鑑賞機会が多くある	し、(後略)		
3	5	基本目標 I-3 まつどの歴史を感じられる場と学習機会がある	戸定邸を日本遺産に認定させる 名勝・戸定邸を、2020年オリンピックに向けて、文化庁が制定している「日本遺産」に認定させます。 現在、足利学校(足利市)や旧弘道館(水戸市)など、全国で18箇所が認定されており、2020年までに100箇所程度の認定を目指しています。こちらにより、更なる誘客により増収を図るとともに、松戸の知名度のアップも図ります。日本遺産は、国からの補助金も期待できるので、その費用で、更なる整備を行います。 松戸観光学(仮称) 松戸観光学(仮称)を創り、小・中学校のうちから松戸の魅力を伝えて、松戸のファンになってもらい、長く松戸に住んでもらう様な教育を行います。	いただいたご意見を参考にしながら、事業を推進してまいります。	無
4	5	基本目標 I-3 国内・海外からも魅力ある文化・芸術活動がある	文化発信拠点、観光拠点、外国チームの事前キャンプ地は土地が多くある千駄堀地区に作るべきである。同時に新駅設置もしくはバス路線の充実は市立病院と合わせて必須である。 また、他の街の駅前にある市内の文化や産業を表す石碑やオブジェなどを作るべきである。市民が松戸のことを理解できていない。	市民の皆さまが松戸のことを理解できていない、というご意見は、8/21に開催した松戸市まち・ひと・しごと創生懇談会においても複数の出席者からありました。今後のシティプロモーションの推進にあたって重要な視点として留意いたします。 その他千駄堀地区についてのご意見は事業展開の際に参考とさせていただきます。	無

5	5	<p>基本目標 I-3</p> <p>国内・海外からも魅力ある文化・芸術活動がある</p>	<p>海外からのお客様を取り込む施策を行う</p> <p>2014年に海外から来日されたお客様は、1341万人、消費総額は2兆278億円。国は、オリンピック開催の2020年には、3000万人の誘客を目指しています。</p> <p>こんな上げ潮状態の観光において、松戸は、成田からも、羽田からも近いので、この利点を最大限に活かしていきます。</p> <p>現在、文化観光課では、流通経済大学の国際観光課の学生と共に、外国人向けツアーの策定を行っていますが、産学官の連携により、外国人向け、松戸オリジナルツアーの策定などを行います。</p> <p>(例：国際コスプレ大会を「21世紀の森と広場」で開催、松戸の銭湯背景画ツアーなど、外国人にとって、ちょっと面白いツアーを設定します。)</p> <p>これに先立ち、案内板の多言語化、ガイドマップの多言語化、外国人向けのPR活動、Wi-Fiの整備、成田市との連携などの事前準備も、行っていきます。</p>	<p>いただいたご意見を参考にしながら、事業を推進してまいります。</p>	無
6	7	<p>基本目標 II-1</p>	<p>旅行は高齢者を元気にさせる！・・・ そんなツアーづくり</p> <p>旅行は、高齢者を元気にします。元気な高齢者には医療費もかかりません。そして松戸の魅力はまだあります。</p> <p>例えば、松戸の魅力の一つの「桜」は、松戸各所にあります。これらの「桜」を一日で一度に楽しめる様なバスツアーを作ったり、水戸徳川家とゆかり</p>	<p>いただいたご意見を参考にしながら、事業を推進してまいります。</p>	無

			<p>の深い松戸で、「松戸と徳川家」のツアーを策定したり、松戸の名産の梨とぶどうを一日で食べられる松戸果実ツアーを設定したりして、高齢者を外に連れ出し、元気にします。</p> <p>更にこちらに、松戸市内で、お食事やお土産を付けて、市内の飲食店やお土産品のお店にも活力を与えます。</p> <p>こちらは高齢者だけでなく、内容を変えることにより、老若男女すべてを取り込む施策としても活用できます。</p> <p>これらにより、松戸市内外から、お金も松戸に入ってきます。</p>		
7	7	<p>基本目標 II-1</p> <p>毎日の食事や運動を楽しみ、自分の健康状態に関心を持てる</p>	<p>「まち」と「街」、表現の統一。(意図的に使い分けているのであれば、現状のままで良い。)</p> <p>次のように文章を修正。</p> <p>生きがい就労やボランティア (中略)、元気なまちづくり (後略)</p>	<p>ご指摘を踏まえ、修正します。</p>	有
8	10	<p>基本目標 III-1</p> <p>松戸駅周辺まちづくり基本構想が実現し、中心拠点が強化される</p>	<p>既存の観光資源に磨きをかけて街を再生させる</p> <p>「松戸駅周辺まちづくり基本構想」を拝見し、矢切の渡しまでへの水陸両用バスの運行など、未来に向けて素晴らしい計画だと思いました。</p> <p>こちらでは、現在、松戸にある、既存施設等を利用して、そのコト (事)、バ (場)、ジカン (時間) を変更して、非日常を観光に利用することを考えてみました。</p> <p>(例：今年初めて実施するようですが、「21世紀の森と広場」でのお月見</p>	<p>いただいたご意見を参考にしながら、事業を推進してまいります。</p>	無

			<p>会や、たき火会などを開いてたき火料理を味わう。</p> <p>「江戸川河川敷」で江戸川に沈む夕日を眺めながらのコンサートを実施し、入場料の代わりに、江戸川整備のためのチャリティを行う。</p> <p>「矢切の渡し」の嫁入り船や、「本土寺」「東漸寺」で味わう精進料理など官民間連携による、まち再生ツアー。）</p>		
9	10	<p>基本目標 Ⅲ-1</p> <p>鉄道交差点を中心に、まちに躍動感が感じられる</p>	<p>国が用いている表現が「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」のため。</p> <p>次のように文章を修正。 医療・福祉施設（中略）「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」（後略） 表現の見直し。</p> <p>次のように文章を修正。 北小金駅周辺、（中略）土地の高度利用を含めたまちづくりを進める。</p>	ご指摘を踏まえ、修正します。	有
10	11	<p>基本目標 Ⅲ-1</p> <p>新たな街路が計画的に整備される</p>	<p>外環等は道路事業に該当すると思われるため。</p> <p>次のように文章を修正。 新たな道路・街路が計画的に整備される（新たな道路・街路の整備）</p>	ご指摘を踏まえ、修正します。	有
11	11	<p>基本目標 Ⅲ-1</p> <p>どこに暮らしても、街までの移</p>	<p>松戸市には駅からも遠い場所が多く、妊婦の方や高齢者には住み良くない。 コミュニティバスが無いので早急に整備すべき。</p>	ご指摘の点についても、事業展開の中で検討します。	無

		動に困らない			
12	12	基本目標 IV-1 都内などへの通勤が便利である	好みです。 次のように文章を修正。 (前略) また、J R常磐線快速電車の新松戸駅停車について、	ご指摘を踏まえ、修正します。	有
13	12	基本目標 IV-1 都内などへの通勤が便利である	上野東京ラインにより松戸の知名度は多少上がったので次は地下鉄を早急に整備すべきである。地下鉄の通る街となれば大分印象も変わる。また、前述の千駄堀地区に地下鉄を走らせれば東京と結ばれより活気が生まれると考えられる。また、外環を利用した高速バスなどの充実を図るべき。	いただいたご意見は、今後参考にまいります。	無
14	13	基本目標 IV-2 商品やサービスのブランド化やPRをサポートしてもらえる	松戸の新名物プロジェクトの開催 観光大使をしていて、松戸の名物やお土産を聞かれて、躊躇してしまうことがあります。よく言えば、なんでもあるため、個性がないということかも知れません。 またこれは、先日開催された「まち・ひと・しごと創生懇談会」からも指摘されたことだと思います。 そこで、例えば松戸市観光協会会員企業などが連携で、松戸らしい個性的で、特徴のある新名物を作り出します。 その名物は、世間的にも話題になり、マスコミも飛びつきやすいモノにします。 マスコミを上手く活用することは、これからの時代、とても大切なことだと思います。	いただいたご意見を参考にしながら、事業を推進してまいります。	無

			<p>先ず、成功事例を一つ創り出して、松戸では面白い連携が始まり、松戸でぜひ起業してみたい！そんな雰囲気も醸成します。</p> <p>(例：松戸産「玉三白玉粉」と「あじさいねぎ」を使い、甘い普通の団子ではなく、おつまみになる団子を松戸の飲食店で開発など。)</p> <p>これは、松戸の生産者、飲食店、売る店舗に利益を生み出し、これを購買するお客様には、松戸オリジナル商品としての満足感を与えたいと思います。</p>		
15	13	<p>基本目標 IV-2</p> <p>起業や経営について相談やサポートしてもらえる</p>	<p>松戸の産業育成型「道の駅」の設置</p> <p>松戸の新しい未来志向のオリジナル施設になる様、「産業育成都市型 道の駅」の設置を行います。</p> <p>こちらは、普通の道の駅の様な、物産直売機能だけでなく、こちらの施設を中心に、飲食店と農家のコラボや、産学官が連携し、松戸オリジナル商品の開発を行い、テスト販売の場としても活用します。</p> <p>また、気軽に松戸の人たちが集まり、お茶を飲み、松戸産材料で作られた食事を楽しみながら、松戸を題材にして、ビジネスの話ができる様な、そんな道の駅とします。</p> <p>更にこちらでは、ビジネス相談コーナーを設け、ビジネス相談に来た方の相談や、企業と企業コラボレーションの仲介役などを行っていきます。</p> <p>将来的にはコワーキングコーナーを付けたりして、松戸市内外の企業や起業家が集まり、情報交換をし、更に新しい商品開発や、起業を進めていくための情報交換の場を目指して行きま</p>	<p>いただいたご意見を参考にしながら、事業を推進してまいります。</p>	無

			す。 これにより、起業を目指す方たちを多く取り込み、松戸市のビジネスでの活性化も図ります。		
16	14	基本目標 IV-2 企業がま つどに立 地するメ リットが ある	松戸には未だにショッピングモールが無く市民のお金が他市で使われているのは有名な話なので、それを止めるためにも早急に対策すべき。	商圈についての問題提起は、8/21開催の懇談会でも意見がありました。「基本目標Ⅲ まちが再生し、賑わいのあるまちづくり」「基本目標Ⅳ 経済が活性化し、安心して働けるようになるまちづくり」に掲げた施策を総合的に推進していくことが重要であると考えます。	無